令和５年度事業報告

1 . 事業の実施に係る事項

1) 富士山に残されている天然林を保全、活用する事業

《事業》植生保護柵の点検・保全
《目的》国有林に設置した植生保護柵の点検、修復、植生復元状況調査など
《実施日》 5/25・5/27・7/17(修理)・8/22・11/24
《内容》破損等の点検・倒木処理など

《事業》ニホンジカによる食害調査、ナラ枯れ調査
《目的》樹皮被害の記録、ナラ枯れの進行状況の記録
《実施日》5/25・8/22
《内容》目視調査、写真撮影による記録

《事業》樹皮防護ネット設置 (御殿場小山ボーイスカウトと協働)
《目的》森の中で母樹となる樹木の樹皮をニホンジカの食害から保護する
《実施日》8/26(事前調査)・9/3
《内容》須山口周辺のナツツバキにサプリガードを設置　参加者　37名

2) 富士山の森林で過去に失われた生物多様性を復元し、水源涵養力を保全するための事業

《事業》国有林の富士山クラブ西臼塚ウラジロモミ人工林の混交林化計画
　　ミズナラの巨木がナラ枯れ被害で倒壊した空間の植物相調査を実施
《目的》人工林を天然林に復元するための実験
　　森全域で起きているナラ枯れ被害のモニタリング・基礎データとして
《実施日》9/19・10/16
《内容》15年前の植物相調査記録と比較することで協定林の間伐による効果を考察した
　　ナラ枯れにより、シンボルツリーであったミズナラの倒壊を記録
　　報告書「富士山クラブ西臼塚協定林　ミズナラの巨木倒壊跡のモニタリング」作成

3) 地域の環境教育に富士山の自然環境を活用する事業

《事業》御殿場市　富士山環境保全・教育推進事業
《目的》環境教育のための富士山の自然環境調査
《実施日》4/9・4/14・4/19・4/24・5/1・5/4(下見)・5/11・5/18・5/26・6/1・6/5・6/13
　　6/17・6/29・9/16・10/13・10/23・11/4・11/20・3/17
　　(その他に佐藤孝敏氏独自で調査)

《内容》ナラ枯れで環境が変化した麓の雑木林と野鳥の生息について観察
《事業》自然観察会
《目的》野鳥と森林の関係を現地で学ぶ
《実施日》5/4
《内容》講師・日本野鳥の会・勝又立雄氏、滝道夫氏　 参加者　ボーイスカウト　14名

《事業》御殿場口自然環境調査
《目的》御殿場口の生物多様性保全のためのコドラート被度調査
《実施日》9/24
《内容》被度調査のため4箇所のコドラートをドローンにより撮影

《事業》森林限界調査
《目的》宝永火口から御殿場口までの現在の森林限界を記録し次世代への基礎データとする
《実施日》9/24
《内容》小天狗塚西側の沢を中心にドローンなどで撮影

4) **その他、この法人の目的を達成するために必要な事業**

《事業》ナラ枯れ調査
《目的》ナラ枯れの現状をドローンと現地踏査により調査
《実施日》9/13
《内容》踏査およびドローンによるカシノナガキクイムシの被害状況を調査、前年と比較

《事業》パネル展示
《目的》富士山の自然環境保全の啓発
《実施日》6/3・6/11・10/29・11/7～11・11/11
《内容》6/3 ecoまつり　6/11 玉穂ふれあい文化展　10/29　玉穂地区中畑南区文化祭
11/7～11 元気わくわくごてんばフェスタ　1/11～12 夢フェスタ玉穂

《事業》御殿場南高等学校「学校貸します!in 御殿場南高校」に参加
《実施日》2/19
《内容》御殿場南高1年生にボランティア活動とホシガラスの会についてスライドで解説

《事業》ハーバード大学アーノルド樹木園の種子採取に協力
(ハーバード研究者2名、宇都宮大農学部 森林科学科 逢沢准教授他)
《実施日》9/21
《内容》ヒコサンヒメシャラの種子を採取するための事前調査、現地案内など

■ 報告書「富士山クラブ西臼塚協定林　ミズナラの巨木倒壊跡のモニタリング」はホームページで公開している。

2．総括

3年間の御殿場市植物相調査で記録した植物は1400種を超えたが、季節データが不足している一部地域の補足調査が必要と判断した。御殿場市植物目録の一層の充実を目指したい。

富士山の森林はニホンジカの食害による樹木の立ち枯れ、林床植物の消失に加えてカシノナガキクイムシの大発生によりミズナラの大量枯死が発生するなど、大きな変化が進んでいる。それらの変化の記録は、今後の富士山の環境保全に資することができると確信している。

活動記録

ミズナラ倒壊跡地のモニタリング調査

植生保護柵の点検と補修

ミズナラ倒壊跡地のモニタリング調査報告書

樹皮防護ネットの補修

食害の記録

野鳥と雑木林の観察会

ドローンによるコドラートの被度調査

ドローンによる森林限界調査

ドローンによるナラ枯れ調査

蜘蛛・野鳥・植物の森林学習

ハーバード大学アーノルド樹木園の種子採取

貸 借 対 照 表

NPO法人富士山ホシガラスの会　　[税込]（単位：円）

令和５年 ３月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科　　目	金　額	科　　目	金　額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		預　り　金	0
現　　金	52,085	流動負債合計	0
普通　預金	111,830	負債合計	0
現金・預金 計	163,915	正　味　財　産　の　部	
流動資産合計	163,915	前期繰越正味財産	201,769
		当期正味財産増減額	△ 37,854
		正味財産合計	163,915
資産合計	163,915	負債及び正味財産合計	163,915

財　産　目　録

NPO法人富士山ホシガラスの会　　[税込]（単位：円）

令和５年 ３月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
（現金・預金）			
現　　金	52,085		
普通　預金	111,830		
現金・預金 計	163,915		
流動資産合計		163,915	
資産合計			163,915
《負債の部》			
【流動負債】			
預　り　金	0		
流動負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			163,915

活　動　計　算　書

[税込]（単位：円）

NPO法人富士山ホシガラスの会　　自 令和 5年 4月 1日　至 令和 6年 3月 31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	143,000		
一般会員受取会費	130,000	273,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		400,000	
【受取助成金等】			
受取補助金		160,000	
【その他収益】			
受取　利息	2		
雑　収　益	63,410	63,412	
経常収益 計			896,412
【経常費用】			
【事業費】			
（人件費）			
人件費計	0		
（その他経費）			
諸　謝　金	290,000		
印刷製本費(事業)	0		
旅費交通費(事業)	36,000		
通信運搬費(事業)	0		
消耗品　費(事業)	258,880		
水道光熱費(事業)	240,000		
賃　借　料(事業)	0		
保　険　料(事業)	8,000		
雑　　費(事業)	0		
その他経費計	832,880		
事業費 計		832,880	
【管理費】			
（人件費）			
人件費計	0		
（その他経費）			
旅費交通費	2,520		
通信運搬費	11,780		
消耗品　費	1,632		
接待交際費	21,500		
支払手数料	1,340		
雑　　費	62,614		
その他経費計	101,386		
管理費 計		101,386	
経常費用 計			934,266
当期経常増減額			△ 37,854
【経常外収益】			
源泉預り			29,609
【経常外費用】			
源泉納入			29,609
税引前当期正味財産増減額			△ 37,854
当期正味財産増減額			△ 37,854
前期繰越正味財産額			201,769
次期繰越正味財産額			163,915